

☆帝国主義国 後進国「労働者国家」
三ブロック階級闘争を
世界プロ独一世界共産主義の勝利へ！
共産主義者同盟（戦旗派）

3月23日
毎月3回 3日の発行
第294号
編集発行人 藤原 勇
一部 50円
購読料20圓1,200円(年共)

戦旗

戦旗社

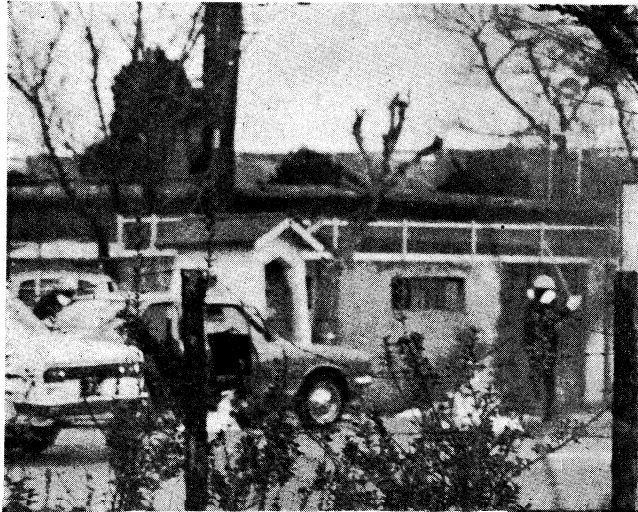
東京都千代田区三軒町2-1
7-6 昭栄ビル内電話代
03(474)9411 郵政特許 第111
九州戦旗社 092 53 2418

3月26日 厚木基地解体闘争

3時 大和市保健所裏

4月21日 共産同(戦旗派)政治集会

派兵阻止決戦の火蓋切る！



13日、反戦闘争の激しい革命の火蓋は、西部方面総監部に突入し、各部隊中、派兵阻止への決戦の火蓋を切った。

13日 三戦士、西部方面総監部に突入 途惑う自衛隊の面前に火焰ピン

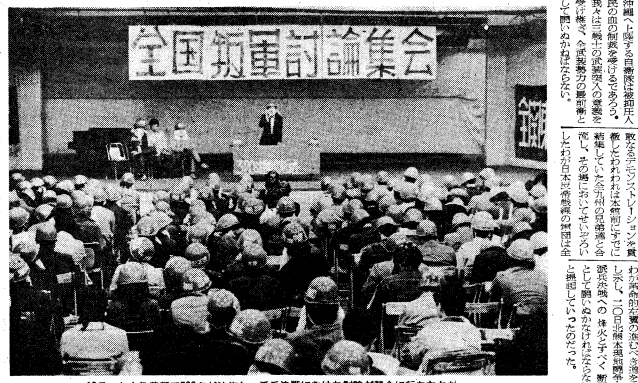
【本報記者】西部方面総監部の前庭に突入した三戦士は、自衛隊の面前に火焰ピンを突きつけた。彼らは、派兵阻止の決戦を告げ、自衛隊の隊員を驚かせた。この行動は、西部方面総監部の防壁を突破し、内部へと突進した。戦士たちは、自衛隊の隊員と対峙し、派兵阻止の決戦を告げ、自衛隊の隊員を驚かせた。この行動は、西部方面総監部の防壁を突破し、内部へと突進した。戦士たちは、自衛隊の隊員と対峙し、派兵阻止の決戦を告げ、自衛隊の隊員を驚かせた。

総監部突入—19・20現地闘争の 成果ふまえ派兵阻止の奔流を

【本報記者】西部方面総監部の前庭に突入した三戦士は、自衛隊の面前に火焰ピンを突きつけた。彼らは、派兵阻止の決戦を告げ、自衛隊の隊員を驚かせた。この行動は、西部方面総監部の防壁を突破し、内部へと突進した。戦士たちは、自衛隊の隊員と対峙し、派兵阻止の決戦を告げ、自衛隊の隊員を驚かせた。この行動は、西部方面総監部の防壁を突破し、内部へと突進した。戦士たちは、自衛隊の隊員と対峙し、派兵阻止の決戦を告げ、自衛隊の隊員を驚かせた。

19日 熱気の中全国叛軍討論集会 九大教養に五百人が結集して

【本報記者】全国叛軍討論集会は、十九日、九大教養に五百人が結集して行われた。この集会は、全国から多くの参加者が集まり、叛軍の現状と今後の闘争について話し合った。会場には熱気あふれる議論が展開され、参加者たちは、叛軍の現状と今後の闘争について話し合った。会場には熱気あふれる議論が展開され、参加者たちは、叛軍の現状と今後の闘争について話し合った。



19日、九大教養で500名が結集し、派兵阻止にむけた討論が熱心に行なわれた。

20日 派兵阻止 清水基地解体へ 機動隊 右翼の反革命的敵対を粉碎

【本報記者】二十日、清水基地解体闘争は、機動隊の反革命的敵対を粉碎し、派兵阻止の決戦を告げ、自衛隊の隊員を驚かせた。この行動は、清水基地の防壁を突破し、内部へと突進した。戦士たちは、自衛隊の隊員と対峙し、派兵阻止の決戦を告げ、自衛隊の隊員を驚かせた。この行動は、清水基地の防壁を突破し、内部へと突進した。戦士たちは、自衛隊の隊員と対峙し、派兵阻止の決戦を告げ、自衛隊の隊員を驚かせた。



20日、右翼・機動隊の反革命的敵対を圧倒的に粉碎し、赤へは清水基地解体へむかう。

連合赤軍の破産に関する我々の見解

連合赤軍の破産は、我が国共産主義革命の前途に重大な影響を及ぼす重要な問題である。我々共産主義者は、この問題について、冷静な分析と鋭い批判を行う必要がある。連合赤軍の破産は、単に組織的・経済的破産にとどまらず、政治的・思想的破産の過程にあると我々は判断する。

連合赤軍の破産は、我が国共産主義革命の前途に重大な影響を及ぼす重要な問題である。我々共産主義者は、この問題について、冷静な分析と鋭い批判を行う必要がある。連合赤軍の破産は、単に組織的・経済的破産にとどまらず、政治的・思想的破産の過程にあると我々は判断する。

連合赤軍の破産は、我が国共産主義革命の前途に重大な影響を及ぼす重要な問題である。我々共産主義者は、この問題について、冷静な分析と鋭い批判を行う必要がある。連合赤軍の破産は、単に組織的・経済的破産にとどまらず、政治的・思想的破産の過程にあると我々は判断する。



機動隊と自衛隊が合同で
九州で公然と治安訓練！

3.9 九州で公然と治安訓練！ 機動隊と自衛隊が合同で

九州各地で、機動隊と自衛隊が合同で治安訓練を行っている。この訓練は、公然と行われ、その規模も空前とされている。訓練内容は、機動隊の機動性、自衛隊の射撃力、そして両者の連携能力を高めることに重点が置かれている。

九州各地で、機動隊と自衛隊が合同で治安訓練を行っている。この訓練は、公然と行われ、その規模も空前とされている。訓練内容は、機動隊の機動性、自衛隊の射撃力、そして両者の連携能力を高めることに重点が置かれている。

3.12 佐世保—北熊本を貫き 派兵阻止へ向け基地解体闘争貫徹

佐世保から北熊本まで、派兵阻止を目的とした基地解体闘争が貫徹されている。この闘争は、市民の自衛隊への不信感の高まりを背景として行われており、各地でデモや集会が行われている。

佐世保から北熊本まで、派兵阻止を目的とした基地解体闘争が貫徹されている。この闘争は、市民の自衛隊への不信感の高まりを背景として行われており、各地でデモや集会が行われている。

3.12 派兵拠点入間基地解体へ向け 日連絡会議結成される

入間基地の解体に向け、日連絡会議が結成された。この会議は、全国各地の共産主義者や市民の代表者が参加し、入間基地の解体と派兵阻止の闘争を推進することを目的としている。

入間基地の解体に向け、日連絡会議が結成された。この会議は、全国各地の共産主義者や市民の代表者が参加し、入間基地の解体と派兵阻止の闘争を推進することを目的としている。

不拔のレーニン主義党を建設し 武装闘争の炎を更に拡大せよ！！

不拔のレーニン主義党を建設し、武装闘争の炎を更に拡大せよ。我々共産主義者は、この目標に向かって奮闘し、社会主義革命の勝利を達成させるまで、決して諦めない。

不拔のレーニン主義党を建設し、武装闘争の炎を更に拡大せよ。我々共産主義者は、この目標に向かって奮闘し、社会主義革命の勝利を達成させるまで、決して諦めない。

自衛隊の実態審理へ 証拠申請、裁判長認める

自衛隊の実態審理において、証拠申請が裁判長によって認められた。これは、自衛隊の実態を明らかにするための重要なステップであり、市民の知る権利を保障するものである。

自衛隊の実態審理において、証拠申請が裁判長によって認められた。これは、自衛隊の実態を明らかにするための重要なステップであり、市民の知る権利を保障するものである。